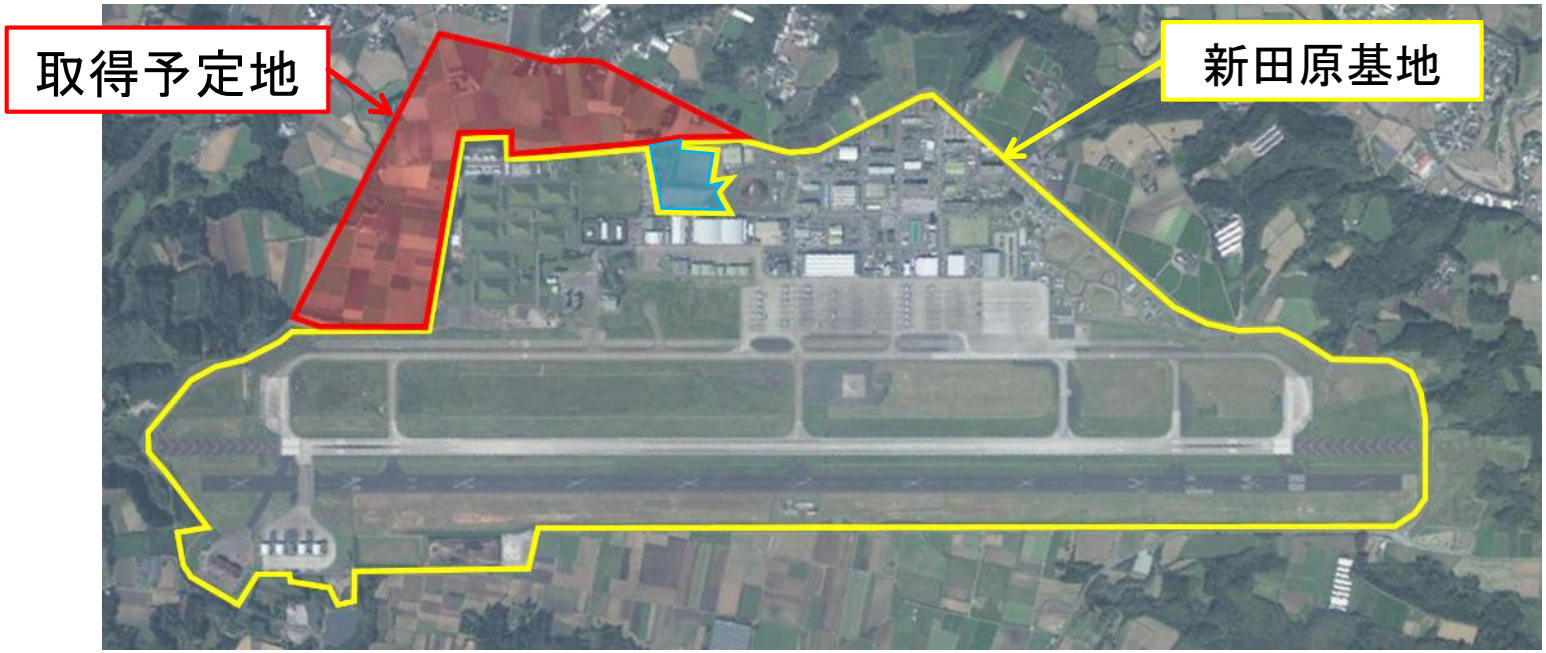
航空自衛隊新田原基地における用地取得計画について

令和５年１２月
防　衛　省

〇新田原基地において、これまでの施設整備の状況を踏まえつつ、高射部隊等の移動部隊による展開訓練や物資の集積場を確保し、加えて地元から要望がある戦闘機の運用に伴う騒音への緩衝地帯として整備するために十文字地区における用地を取得する計画です。
〇令和５年度予算において、約２５ｈａの用地を取得するために必要な経費を計上しております。



【用地取得スケジュール案】

令和５年度		令和６年度			
３四半期	４四半期	１四半期	２四半期	３四半期	４四半期
測量調査等					
				用地交渉	契　約

用地利用計画イメージ図（機動展開訓練等の配置イメージ《一例》）

訓練で使用する主な装備品（イメージ《一例》）

○PAC－３（地対空誘導弾ペトリオット）等の各装備品の展開配置や監視態勢などの訓練を行うもの。

ＰＡＣ－３展開（一例）

発射機（ＬＳ）

射撃管制装置（ＥＣＳ）

レーダー装置（ＲＳ）

九州地方における災害派遣の状況

〇空輸貨物集積場は、救援物資の輸送及び救援物資の集積を行うもの。

熊本地震災害派遣

熊本地震災害派遣

豪雨に係る災害派遣

熊本地震災害派遣